

# 海陽だより

荒尾海陽中学校  
第5号(R6.6.17)  
「挑戦！ 一步前進」  
文責：校長 右田尚久

## いよいよ中体連大会・通信陸上競技大会目前

3年生にとって運動部活動の最後の大会である中体連大会が15日から始まりま  
した。以前は全競技同日の2日間開催でしたが、気候の変動により1日の試合日  
程等を考慮し、サッカーと野球は、15日(土) 22日(土) 23日(日)の3  
日間開催となっています。一方、全国につながる通信陸上大会も22日23日に開催さ  
れます。したがって、サッカー、野球以外の競技は今週から開催ですが、6月1  
4日に、玉名荒尾中体連選手推戴式を行いました。

どの生徒も堂々とした姿勢で、選手推戴式に臨んでいました。荒尾海陽中学校  
の代表として、胸を張って試合終了まで諦めず、これまで練習や練習試合、各大  
会で培ってきた技能や互いに励まし合ってきたチームワークを精一杯発揮してほ  
しいと思います。

どうぞ、保護者の皆様、子どもたちの頑張りにご声援をお願いします。

各競技のキャプテンが玉名荒尾中体連での目標と意気込みを選手推戴式や校内放送  
で発表しましたので紹介します。

野球部：目標は『中体連優勝！』最後の大会なので笑顔で自分たちのプレーを出  
し切って頑張りたい。

サッカー部：目標は『中体連優勝！』3年は最後の大会だからやりぬき、後悔し  
ないゲームをしたい。

テニス部：目標は『中体連優勝！』県大会1勝を目標にし、先生方や保護者に感  
動を与える試合をしたい。

バレー部：自分たちの実力を発揮し、最後の最後まで諦めず頑張りたい。

バドミントン部：中体連男女団体優勝するために日々頑張ってきたことを発揮で  
きるよう頑張りたい。

男子バスケット部：目標は『中体連優勝！』頑張ってきたことを出し切って1回  
でも多く勝てるよう頑張りたい。

女子バスケット部：目標は『中体連決勝進出！』勝つことで周りの人への恩返し  
と考え頑張りたい。

剣道部：目標は『中体連優勝！』海陽中代表として、日々の練習の成果を出して  
頑張りたい。

柔道：一人一人が全力で戦って、悔いの残らない試合をしたい。

### ○激励の言葉：

中体連に出場する皆さん、これまでの練習お疲れ様でした。勉強や部活動の両立が  
難しい中、放課後、汗だくになって練習に励む姿は本当にすばらしかったです。この  
努力や今まで皆さんが挑戦してきたことは、必ず試合のどこかで報われるはずです。

また、海陽中代表として悔いの残らない試合をしてください。特に3年生にとっ  
ては、最後の大会になりますので、今まで練習してきたことを精一杯発揮し、チーム一  
丸となって頑張ってください。最後となりますが、けがには十分注意してください。  
生徒一同、心より皆さんのご活躍を応援しています。 生徒代表 佐藤那奏

## 野球部のみなさん、感動をありがとう



15日土曜日に、先行開催として野球とサッカーの中体連大会が開催されました。

選手たちは、これまで練習試合や各大会で勝ったり負けたりしてそれぞれの課題をさらに練習して、この大会に臨んでいました。朝練や夕方の部活動でも声を出して頑張っていました。

試合結果、野球は優勝候補の玉名中に、海陽中6-7玉名中で負けましたが、最後の最後まで息を抜けない試合展開で、最後まで諦めず戦う生徒の姿はすばらしかったです。大きな感動をもらいました。ありがとう。

一方、サッカーは、海陽中2-1四中で勝ちました。先取点は取られましたが、前半で追いつき、後半に逆転し1回戦突破しました。今度の土曜日は三中と決勝目指して戦います。がんばってください。

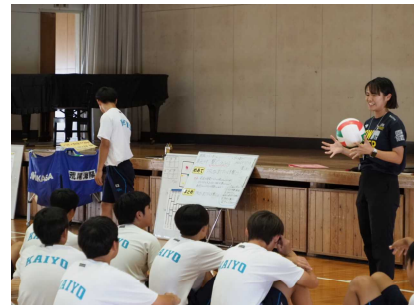
## ～教育実習終わる～



本校卒業生の宮本夏希先生が5月27日から3週間、教育実習生として来校していました。教科は保健体育で、指導教官を内田先生が行い、3年4組の学活や給食にも入ってもらいました。また、中学生の時は、バレー部キャプテンとして活躍していましたので、放課後は、バレー部の練習にも参加してくれました。

今後、大学に戻り、「中学校保健体育の教員を目指して頑張ります。」と笑顔で応えていました。とても明るく、生徒たちには、常に励ましの言葉をかけてたり、生徒の下の名前を覚えて声をかけたりしていました。是非教員になって、母校に戻ってきてほしいです。

今後、大学に戻り、「中学校保健体育の教員を目指して頑張ります。」と笑顔で応えていました。とても明るく、生徒たちには、常に励ましの言葉をかけてたり、生徒の下の名前を覚えて声をかけたりしていました。是非教員になって、母校に戻ってきてほしいです。



## 荒尾ラグビークリニック開催



16日(日)午後から岱志高校グラウンドで中学生対象のラグビークリニックが行われました。ワールドカップフランス大会日本代表の流大選手や中村亮土選手をはじめ6名のトップリーグの選手が来てのクリニックでした。参加した選手たちは、目を輝かせて話を聞き、実際に教えられたプレーを確かめ、楽しんでラグビーに参加していました。

本校のラグビー部約10名も参加し、指導された動きを確認しながら実践していました。人数が少なく、連合チームで頑張っているラグビー部ですが、県中体連大会での活躍を期待しています。

